



## 薬物乱用防止教室(6年生)



1月22日(月)に愛媛県警察本部のスクールサポーターの方を講師にお招きして、6年生を対象に「薬物乱用防止教室」を開きました。市販の薬、大麻や覚醒剤、アルコールなどの危険性についてお話をいただきました。

最近、「オーバードーズ(薬の過剰摂取)」という言葉を目にされた方も多いのではないかと思います。興味本位から、市販薬を過剰に摂取し、小学生が緊急搬送されるということが実際に起こっています。小学生だからと言って、薬物とは無縁と言えなくなっています。また、祭りの開催中、「大麻グミ」が配られたり、大学生が寮の中で大麻を所持していたりする事件も起きています。最近では、薬物に対するハードルが下がっているように感じます。



子どもたちの中には、SNSを利用している子もいます。SNSの誤った利用が、薬物乱用につながる場合も多々あります。今回のお話の中にもありましたが、薬物に一度手を出してしまうと、そこから抜け出すことは非常に困難です。止められたと思っても、ちょっとしたきっかけ(昔の知り合いに勧められた、ストレスがかかって精神的に追い詰められてしまった、など)で、再び薬物に手を染めてしまうこともあります。違法な薬物の使用は、心や体を壊してしまいます。薬物乱用の恐ろしさを理解し、怪しいものに近寄らない、手を出さない、誘われても断るという態度を子どもたちには身に付けてほしいと思います。

## 不審者対応避難訓練について

1月24日(水)の2校時に不審者対応の避難訓練を行いました。松山東警察署の署員の方が不審者役で校内に入り、それを教員が阻止するという流れでした。細かい動きを事前に決めるのではなく、実際に不審者が入ってきたときに、どれだけ対応することができるのか確認することを中心に訓練を行いました。その後、不審者役が確保されたことを受けて、体育館に静かに集合し、東署の方から校外生活における不審者対策(「いかのおすし」)についてお話を聞きました。また、今回の不審者対応の避難訓練について、様々なアドバイスもいただきました。

い  
か  
な  
い  
の  
ら  
な  
い  
お  
お  
声  
を  
出  
す  
す  
ぐ  
逃  
げ  
る  
し  
ら  
せ  
る



この訓練が行われた放課後に、実際に学校付近で事件が起きています。いつ、どんなことが起きるかわかりませんので、子どもたちには校外生活に十分気を付けてほしいと思います。

今回の事件後の見守り活動について、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。迅速に対応してくださった松山東署、潮見駐在所、教育支援センターの皆様もありがとうございました。